



特別企画のご案内
<http://ssii.jp/special/>

金出武雄が語る 画像テクノロジーとロボティクス、その過去、現在、そして未来

期日 2006年6月8日(木) 14:00~18:00
場所 パシフィコ横浜アネックスホール 2F / 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
主催 画像センシング技術研究会 / 2006年実行委員長: 佐藤幸男(慶應義塾大学)

第1部:「QoLのためのセンシング技術」

[座長]

Carnegie Mellon大学教授

/ 産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター長 金出武雄

[副座長]

名古屋大学教授 福田敏男

QoL(Quality of Life)のためのセンシング技術とは、弱者(高齢者、障害者、子供など)を含めた生活者全体の生活の質を向上させ、社会参加(生産・消費活動への参加)を促進するためのセンシング技術を意味します。

このセッションでは、このQoLに関わる優れた研究課題を集め、横断的・総合的なディスカッションを行います。

第2部:「デジタル画像技術の歴史と展望」

[招待講演]

立命館大学教授 白井良明 東京大学教授 池内克史

[総括講演]

Carnegie Mellon大学教授

/ 産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター長 金出武雄

[司会]

慶應義塾大学教授 齋藤英雄

画像センシングの世界で著名な業績を上げられた3氏の講演を通じ、デジタル画像技術の発展の歴史を振り返るとともに、その叢智を未来に生かし、今後の技術を展望する企画です。



金出武雄 教授
(Carnegie Mellon大学 / 産業技術総合研究所)

Profile

1945年10月24日生 .1973年京都大学工学部情報工学科博士課程修了 .
同年4月京都大学工学部情報工学科助手 .

1980年米国カーネギーメロン大学計算機科学科ロボット研究所高等研究員 .
テニユア付準教授 教授を経て、1992年 - 2001年ロボット研究所所長 .

2001年産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究ラボ長併任となり、
2003年よりデジタルヒューマン研究センター長 .

計算機視覚 自律ロボット 医用ロボット 環境型システムに関する研究に従事 .
工学博士 .1998年米国アカデミー外国特別会員 .

2000年C&C賞 ,1998年JARA賞 ,

1996年エンゲルバーガー賞 ,1991年Marr賞等 .

近著:「素人のように考え 玄人として実行する - 問題解決のメタ技術」

PHP文庫 など .

* SSII06に関するご案内は裏面

<http://ssii.jp/>

第12回画像センシングシンポジウム 12th Symposium on Sensing via Image Information

会 期:2006年6月7日(水)~9日(金) 7日:チュートリアル講演 8日,9日:シンポジウム)
会 場:パシフィコ横浜アネックスホール(展示会場隣接ホール)2F/横浜市西区みなとみらい1-1-1
参加費:シンポジウムのみ 一般20,000円 学生 5,000円
チュートリアル+シンポジウム 一般26,000円 学生11,000円
申込方法:シンポジウムホームページ(<http://ssii.jp/>)参照

【特別セッション】 6月9日(金)9:30-12:00

■映像制作・体験型アトラクションで活躍する画像計測・認識技術

～へえ、こんなところにも画像センシングが……ーディネータ:田村秀行(立命館大)

映像エンターテインメントのための画像認識・複合現実感

～Image & Vision-Based Modeling, Rendering そしてTracking 田村秀行(立命館大)

愛・地球博「三井・東芝館」における新しいエンターテインメントへの挑戦

ー 来場者の顔を3Dセンシングして瞬時に映画の登場人物を生成 ー

森島繁生・前島謙宣(早稲田大)

環境合成スタジオ

～リアルタイム処理による実写とCGの自然な融合～

三ッ峰秀樹(NHK技研)

3Dマッチブームにおける新たな挑戦

ー 映画『男たちの大和/YAMATO』『最終兵器彼女』におけるVFX事例 ー

野口光一(東映アニメーション)

【オーガナイズドセッション】 6月8日(木)10:00-12:00

■フィジカルセキュリティの今後

オーガナイザ:山田敬嗣(NEC)

フィジカルセキュリティと人物監視

佐藤 敦(NEC)

公共セキュリティ

道坂 修・坂野 鋭(NTTデータ)

ITSセキュリティのための交通画像解析

上條俊介(東京大)

ICカードを用いたシステムにおけるセキュリティ

吉澤正浩(NTTエレクトロニクス)

【オーガナイズドセッション】 6月9日(金)13:00-15:00

■画像技術とビジネス

オーガナイザ:中島真人(慶應義塾大)

許 文星(台湾精華大) 梅崎太造(名古屋工業大)

【オーラルセッション】 発表件数:26件

口頭による研究発表のセッションです。

6月8日(木) 手法・理論

6月9日(金) センシング・イメージング/顔/3次元画像/セキュリティ/ITS

【インタラクティブセッション】 発表件数:97件

発表者と一対一でディスカッションするセッションです。

6月8日(木) センシング・イメージング/顔・人体/3次元画像/セキュリティ/ITS

6月9日(金) 手法・理論/Quality of Life/インタフェース/動画像/マルチメディア

【特別展示】 6月8日(木)12:00-17:00 6月9日(金)10:00-16:00

研究・開発に携わった方々自身による技術的に質の高い展示です。

シンポジウム参加者以外の方も無料でご参加いただけます。

QoLのための画像センシング技術

非接触三次元測定機精度評価法の現状と今後

生体認証技術

【懇親会のご案内】

月8日(木)18:30よりインターコンチネンタルホテルにて懇親会を開催いたします。

申込詳細は<http://ssii.jp/>にてご確認ください。